



- 期 日 平成14年8月10日(土) ~ 13日(火) 3泊4日
- 天 気 10日 曇(蒸暑い、易老岳から先はガス)
 11日 晴のち曇・9:30頃よりガス
 12日 晴のち曇・9:00頃よりガス
 13日 晴
- 参加者 山に遊ぶ人 3人
- コースタイム (荷物...約13kg)
 10日(土)

五日市	車	—	0:50	
八王子IC		1:20	1:20	中央道が元八王子先で事故・渋滞1時間
松川IC		4:55	4:55	諏訪SAで軽食30分
易老渡		6:40	7:10	林道に石がバツラ落ちていて危険である。易老渡に駐車場があり。距離 = 299km
面平	徒歩	9:00	9:10	樹林帯の急な登り。非常に蒸暑い。
易老岳 (2,354m)		12:10	12:50	樹林帯の急な登り。非常に蒸暑い。昼食・樹林帯の中で展望はない。
静高平		14:40	14:45	易老岳から少し下り、光岳にかけて登りが続く。トリカブトの群落。水場は涸れている。
光小屋		15:05	15:15	ハイマツに囲まれた綺麗な小屋
光岳 (2,591m)		15:30	16:20	樹林に囲まれた静かな頂上。天気も晴れる光石を往復する。光石は展望が抜群である
光小屋		16:35	—	

11日(日)

光小屋	徒歩	—	4:45	朝焼けで富士山が綺麗。
三吉平		5:40	5:40	樹林帯の中でわかりづらい。
易老岳		6:40	7:00	軽い朝食。
希望峰		8:40	8:40	ここですべて樹林帯の中
仁田岳 (2,530m)		8:55	9:05	ハイマツの中の360°の展望。晴れて、富士山及び茶臼岳が良く見える。
希望峰		9:20	9:20	曇ってガスが湧いてくる。
茶臼岳 (2,604m)		10:00	10:25	ガスが巻き何も見えない。
茶臼小屋		10:50	—	小屋の前で携帯電話の通じる所があった。

12日(月)

茶白小屋	徒歩	——	5:15	富士山が綺麗に見える。
お花畑		6:05	6:10	花は、ここより少し登った所が綺麗。
上河内岳 (2,803m)		7:05	7:10	晴れて富士山・聖岳・赤石岳・悪沢岳など 360°の展望を満喫する。
上河内岳の分岐		7:20	7:20	高山植物の中の登山道を聖平に。
聖平小屋		8:50	9:20	テントの登山者が多し。 小屋に荷物を置き聖岳へ
小聖岳		10:50	10:50	マルバタケのお花畑に登る。
聖岳 (3,013m)		11:40	12:20	高山植物が咲いているガレ場の急な登り。 ガスが巻き何も見えない。頂上に登山者多し。 奥聖はガスのためあきらめる。
小聖岳		13:00	13:30	ガスで聖岳は見えない。
聖平小屋		15:00	——	少し混む。

13日(火)

聖平小屋	徒歩	——	5:00	2:30頃へ北天座流星群を見る。
薊畑		5:20	5:25	これより樹林帯の急な下り。
西沢渡		7:50	8:10	荷物用の野猿で西沢を渡る。
便ガ島		8:45	8:45	広い駐車場がある。これより林道歩き。
易老渡		9:15	9:40	
松川IC	車	11:40	11:40	易老渡～松川ICまで約70km
八王子IC		14:40	14:40	駒ヶ岳SAで軽食=35分
五日市		15:15	——	往復=600km

○ 費用

交通費	高速道路(中央道 八王子～松川 ...)	4,850円	
宿泊代	光小屋(1泊・素泊まり) ...	3,000円	
	茶白小屋(1泊・2食・寝具無) ...	6,500円	弁当 ... 700円
	聖平小屋(1泊・2食・寝具無) ...	6,500円	缶ビール... 600円

○ その他

易老渡への林道は、石がバラバラ崩れていて危険である。
 易老岳への登りは、樹林帯の中の急な登りで大変である。
 光岳手前の静高平周辺は、トリカブトの群落が続く。
 仁田岳から先は、アルペン的な様相に変わる。(他は、樹林帯)
 茶白小屋は、携帯電話の出るところがあった。
 上河内岳周辺は、高山植物が豊富であった。景色も最高である。
 聖平から小聖岳にかけて、マルバタケの大群落が広がる。
 聖岳の登りは、ガレ場の急な登りが続く。
 便ガ島への下山道は、樹林帯の中の急な下りが続く。
 西沢渡は、荷物渡しの加で渡る。

